

2012年2月吉日

大阪フットサルリーグ2011入替戦 実施要項[改訂2]

社団法人大阪府サッカー協会
大阪府フットサル連盟
大阪フットサルリーグ運営委員会

1. 日時および会場

2012年2月25日(土) 大阪市立東淀川体育館

2. 主催

社団法人 大阪府サッカー協会

3. 主管

大阪府フットサル連盟・大阪フットサルリーグ運営委員会

4. 後援

日本フットサル連盟

5. チーム資格

- (1)大阪府フットサル連盟に2011年度所属するチームで、他都道府県連盟に重複して登録されていない選手で構成されたチームであること。
- (2)入れ替え戦参加資格を満足するチームであること(別紙参照)。
- (3)2012年度の大阪府フットサル連盟加盟および大阪府フットサルリーグ参加を確約することができるチームであること。

6. 参加費

15,000円

試合当日、大会本部にて支払うこと。

なお、この前提として、2012年度大阪府フットサル連盟加盟費の支払を完了していることを条件とする。

7. 選手資格

- 1) 2011年度(財)日本サッカー協会フットサル個人登録の手続きを済ませた選手で、他の都道府県、地域フットサル連盟主催リーグのチームに重複して登録されていない者。
- 2) 大阪フットサルリーグ2011 最終節時に当該チームに登録されている者。
- 3) 試合時には、写真の貼付された2011年度フットサル選手証を必ず携帯しなければならない。
携帯していない選手の参加は認めない。

8. 試合形式

No	開始時間	チーム		チーム	R	2R	TK	3R 1名 / BP2名	記録2名 / BP2名
1	10:30	F.C. ニジイロ	-	ヒューマンアカデミー大阪	協会	協会	協会	珍々会 大阪	田辺っ子
2	12:00	珍々会 大阪	-	田辺っ子	協会	協会	協会	F.C. ニジイロ	ヒューマンアカデミー大阪
3	13:30	マルマツ	-	No.1の敗者	協会	協会	協会	スプリーム高槻	No.2の勝者
4	15:00	スプリーム高槻	-	No.2の勝者	協会	協会	協会	マルマツ	No.1の敗者

2部・3部入替戦 1回戦の勝者は2部に昇格となります。

3チームによる変則トーナメント戦を行う。スケジュールは、下記参照のこと。

1部・2部入替戦

1回戦: 2部チーム同士の対戦 / 決定戦: 1部チーム vs 1回戦の勝者

2部・3部入替戦

1回戦: 3部チーム同士の対戦 / 決定戦: 2部チーム vs 1回戦の敗者

試合時間内に勝敗が決しない場合は引き分けとし、本大会においては「年間成績上位チームの勝ち抜け」、または「上位リーグチームの残留」とする。ただし、3部リーグ同士の対戦のみ、同点の場合は延長戦(10分間)を行う。それでも勝敗が決しない場合は、PK戦にて勝者を決定する。

(例) 1部と2部の試合で引き分けならば、1部のチームが残留。2部チーム同士の試合で引き分けならば、リーグ上位チームが次の試合に進出する。

9. 試合時間

1部・2部入替戦

40分(プレーイングタイム)、ハーフタイムのインターバル10分

ただし、2部チーム同士が試合する1回戦は30分(プレーイングタイム)、ハーフタイムのインターバル5分

2部・3部入替戦

30分(プレーイングタイム)、ハーフタイムのインターバル5分

ただし、3部チーム同士が試合をする1回戦で同点の場合、10分(プレーイングタイム)の延長戦を行う。

10. 競技規則

- 1) 財団法人日本サッカー協会が発行する、**フットサル競技規則 2011/2012**による。
- 2) 登録された交代要員が、試合直前のメンバーチェックに遅れた場合、その試合の前半に参加することは出来ない。但し、ハーフタイム中に審判員のチェックを受けた場合は、後半から参加することが出来る。

11. ボール

2011年度に支給された本連盟が指定するロゴ入りのボール(モルテン製)を各チームが3球準備すること。

12. マッチコーディネーションミーティング(以下、MCM)

試合開始予定時刻 1 時間前に、大会本部にて行なう。その試合で使用するユニフォームは MCM で決定する。

13. ユニフォーム

- 1) 大阪府フットサル連盟が制定する「大阪フットサルリーグ・ユニフォーム要項」による。
- 2) 試合開始予定時刻 1 時間前に、大会本部にて行われる MCM に遅れた場合は、先に来ているチームに優先権を与え、その試合で使用するユニフォームを決定する。
- 3) 試合中、FP が GK を行なう場合で、その選手の番号の付いた GK と同じシャツが用意出来ない場合には、GK が負傷して、プレーの続行が困難になった場合に限り、両 FP と色彩の異なるその選手の番号が付いたシャツを使用することが出来る。但し、GK がレッドカードにより退場となった場合や、戦術目的で交代する場合、あるいは、他に控えの GK がいる場合は使用出来ない。

14. 試合中に着用するその他のもの

- 1) 各チームは、ユニフォームと異なる色で統一されたビブスを準備し、交代要員は、試合中にそれを常に着用していなければならない。なお、ビブスには広告掲示を認めない。
- 2) 半袖のシャツの中に長袖シャツを着る場合、長袖シャツの袖の色は半袖シャツの袖の主な色と同色でなければならない。
- 3) アンダーショーツおよびタイツは長さに関わらず、その主な色はショーツの主な色と同色でなければならない。(同系色は認められない)また、色は単色でなければ着用出来ない。

15. シューズ

シューズは底面がフラットで、接地面が白または飴色のものでなければならず、他の色のものは使用出来ない。

メーカーロゴなどのワンポイントが接地面にある場合も、白または飴色以外の色の場合、使用することは出来ない。

16. チームオフィシャル(ベンチに入ることの出来る役員)

- 1) 大阪フットサルリーグ 2011 最終節時に当該チームのチームオフィシャルとして登録された者は、試合時にベンチに入ることが出来る。
- 2) ベンチに入ることが可能なチームオフィシャルは、4名までとする。試合開始予定時刻 **30 分前**までに登録された本人が、本人確認出来るもの(写真付のもの、免許証など)を持って本部にて確認を受け、ADカードを受け取ったものが、チームオフィシャルとしてベンチに入ることを許可される。
- 3) ベンチに入るチームオフィシャルは、常にADカードを掲示していなければならない。
- 4) ベンチに入るチームオフィシャルは、本要項第 12 項にある選手と同様のシューズを履いていなければならない。
- 5) ベンチに入るチームオフィシャルは、常に責任ある行動を取らなければならない。審判、マッチコミッショナー、及び、運営委員の指示に従わなければならない。
- 6) 監督が選手を兼ねて出場する場合は、ベンチに入ることの出来るチームオフィシャルの人数には含まない。
- 7) ADカードは、試合終了後、すみやかに本部へ返還しなければならない。

17. 審判、運営委員の派遣

主審・第2 審判およびタイムキーパーを本協会から派遣する。

第3 審判 1 名(2011 年度有資格者)およびボールパーソン2名の合計3名、または 記録員2名およびボールパーソン2名の合計4名のいずれかを、原則として割当表(別紙)に従い各チームから派遣する。

18. 戦績

本連盟ホームページ(<http://www.osaka-fa.jp/futsal/off/>)に速やかに記載する。

19. その他

第1試合の2チームが会場設営を行う。(8:45に体育館集合)

なお、本要項に定められていない事項で大阪フットサルリーグ 2011 大会実施要項に定めがあるものはそれを有効とする。